

記載の仕方

都道府県名:

鳥取県

市区町村名:

倉吉市

事業実施主体名:

【事業収支の内訳】

収入内容			金額(円)			備考			
コミュニティ助成金(=A-B) 10万円未満切り捨て						例)一般コミュニティ助成事業(申請額を記載)			
例)寄付金						例)〇〇月〇〇日現在〇〇円			
例)〇〇自治会一般会計(または特別会計)、積立金						例)〇〇月〇〇日残高〇〇円			
収入内容、備考:事業費総額からコミュニティ助成金を除いた、一般財源等充当額の内訳及び算定根拠を記載してください。 エクセルの行は、必要に応じて追加・削除してください。(合計欄の計算式にご注意ください)									
事業収入合計(=事業費総額A)			0						
見積書 番号	備品・設備名、 費用区分	規格・仕様・ 形式・メーカー、 費用項目等	数量	単価(円)	金額(円)	対象外 経費	整備目的・用途	広報 表示	保管場所 設置場所 名称
1	物置							○	〇〇集会所敷地
1	テーブル							○	〇〇集会所
1	太鼓							○	〇〇集会所
1	太鼓バチ							○	〇〇集会所
2	防犯灯							○	集会所敷地、広場
2	既存防犯灯撤去					○			
3	除雪機							○	物置(今回整備)
4	エアコン							○	〇〇集会所
	電力申請費					○			
見積書番号:見積書に付した番号を記載してください。									
・備品・設備名:整備する備品・設備の名称を、原則見積書記載事項と一致するように、記載してください。									
・規格・仕様・形式・メーカー等:原則見積書やカタログ等の記載事項と一致するように、記載してください。									
・金額の記載(内税・外税)は、見積書の記載と一致するように、記載してください。									
対象外経費:対象外となる経費に「○」を記載してください。(対象外経費合計②に計算されます)									
整備目的・用途:整備する備品・設備の、整備する目的や用途を簡潔に記載してください。									
広報表示:広報表示を行う備品・設備(原則すべての備品・設備となります)に「○」を記載してください。									
保管場所・設置場所名称:備品・設備の保管場所、設置場所の名称を記載してください。(下の保管場所・設置場所の説明と一致するようにしてください)									
対象経費合計①						0			
対象外経費合計②						0			
事業支出合計(①+②=事業費総額A)						0			

・備品・設備の保管場所、設置場所をそれぞれ記載してください。

・「土地を要する場合」は土地、「建物を要する場合」は建物についての記載となります。

・所在地(地番):土地又は建物の所在地及び地番(登記簿謄本で確認)を記載してください。

・土地または建物の所有者:所有者(登記簿謄本で確認)を記載してください。

・使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日):備品・設備を維持管理する団体と、土地又は建物の所有者が別となる場合に記載してください。

・権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容):土地登記簿謄本を確認して、記載してください。

・保管・管理場所の説明:保管・管理場所として選定した理由を記載してください。

・管理方法:管理規程に従って管理方法を簡潔に説明をしてください。

(例えば、他の団体が所有する備品・設備と分別して管理を行う方法等)

【備品・設備の保管場所・設置場所についての説明】

保管場所・設置場所名称							
所在地(地番)							
土地または建物の所有者	土地所有者:				建物所有者:		
使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日)	土地				建物		
権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容)	有無			有の内容:			
保管・設置場所の説明							
管理方法							

保管場所・設置場所名称							
所在地(地番)							
土地または建物の所有者	土地所有者:				建物所有者:		
使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日)	土地				建物		
権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容)	有無			有の内容:			
保管・設置場所の説明							
管理方法							